

2025 年 6 月 19 日
双日株式会社

双日、中古車の瑕疵や修復歴を判別可能な外装スキャナーを発表 ～デジタルを活用した新しい診断ソリューションを提供し 中古車流通の透明性向上を目指す～

双日株式会社(以下「双日」)は、株式会社Preferred Networks(以下「PFN」)と開発を進めている、車両の傷、へこみ、さび、再塗装跡といった外装全体の瑕疵を判別するドライブスルー型の外装スキャナーを発表しました。2025 年秋には、中古車オークション大手の株式会社 JU 岐阜羽島オートオークション(以下「JU 岐阜羽島」)の車両検査レーンでの実証を開始し、2026 年春にサービス提供を開始する予定です。また、双日は大手自動車部品メーカー Bosch の日本法人であるボッシュ株式会社(以下「ボッシュ」)が開発した車両の事故歴を可視化する評価サービス「Bosch Car History Report」(以下「BCHR」)について、日本国内における代理店としての販売を開始しました。双日は、両事業を通じて、中古車の修復歴や事故歴を客観的データで見える化する新たなデジタル診断ソリューションを提供し、中古車流通の透明性向上を目指します。



【第 38 回オートサービスショー2025 で初披露した外装スキャナー】

国内で中古車を販売する際は、一般社団法人自動車公正取引協議会の「自動車公正競争規約」に基づき、「修復歴の有無」を表示することが求められています。中古車の検査は一般的に検査員による目視で行われており、精度のバラツキの解消や人的リソースの確保、さらなる透明性の向上が急務となっています。

外装スキャナーは、幅 5 メートル、高さ 3.6 メートル、奥行き 1.2 メートルのゲート状のドライブスルー型で、既存の車両検査レーンなどに後付けで設置が可能です。AI 関連技術を活用したソリューションや製品の開発・販売を行う PFN と共同開発を進めており、光学技術を活用したカメラで車両の前後、左右、上面を同時に

スキャンし、画像処理することで、傷、へこみ、さび、再塗装跡といった外装全体の瑕疵を視覚化し、モニター上で判別できます。特に、検査員の目視でも難しいとされる白、シルバー、グレーの車両での再塗装跡の可視化には強みがあり、1台あたりのスキャン時間は約30秒となる見込みです。(※1) 今後は、2025年秋に開始する実証を通して、多くの教師データを取得し、AIによる学習を行うことで、瑕疵の自動検出、判別精度向上を実現させると同時に、検査表の自動作成機能の追加を目指します。

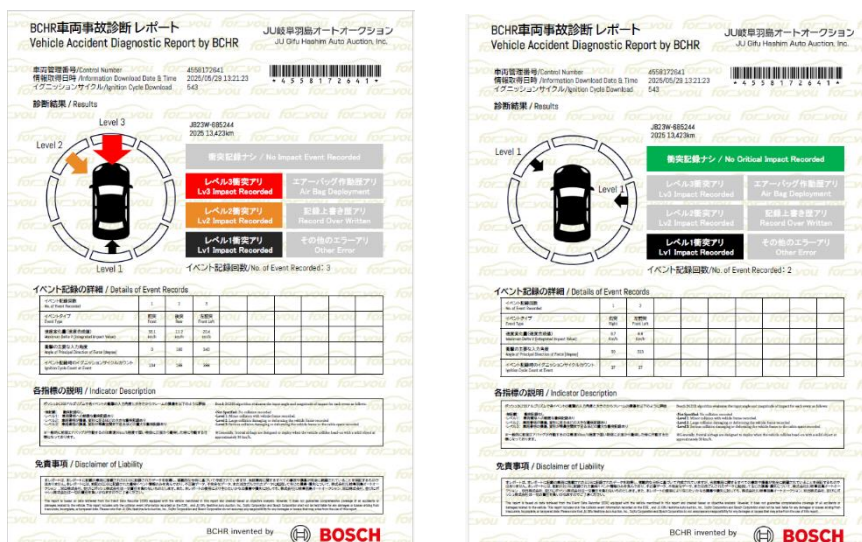
JU 岐阜羽島は、年間23万台の中古車取り扱い台数を誇る大手自動車オークションです。JU 岐阜羽島の車両検査レーン(岐阜県羽島市)にスキャナーを設置し、外装瑕疵の検査を行うと同時に、双日が自社開発したタイヤ溝計測器とアンダーボディ撮像機も設置し、タイヤの摩耗を0.1ミリメートル単位で数値化し、車両下回りの腐食や損傷箇所を可視化します。2026年3月までを予定している実証の結果を踏まえ、スキャナーの機構改善、AI活用による機能強化、オークション業務フローの調整を行い、2026年春にはサービスの販売を開始する予定です。



【ボッシュのCDR】

ボッシュは、イベントデータレコーダー(EDR、※2)からデータを読み出してレポート出力を行うツールであるクラッシュデータリトリバル(CDR)を開発、販売しており、全世界25メーカーとの契約に基づき74ブランド、100車種以上をカバーする唯一の企業です。ボッシュのCDRは、国内で、新型乗用車へのEDR搭載が義務化された2022年7月以降に発売されたすべての新型国産乗用車に対応しています。このデータは、日本の警察や裁判所でも根拠資料として認められており、高い信頼性があります。ボッシュが開発したBCHRは、車両の事故歴を可視化する評価サービスです。ボッシュのCDRを用いてデータを抽出・解析し、衝突履歴の診断レポートとして作成するもので、双日は顧客の要望に合わせ、ボッシュとカスタマイズしたBCHRを「事故歴診断レポート」として提供します。

本サービスは、2025年10月よりJU 岐阜羽島へ導入され、JU 岐阜羽島はBCHRを利用した新たなサービスメニューの提供をオークション参加企業向けに開始する予定です。



【BCHR のサンプル】

双日は、中期経営計画 2026 において、「双日らしい成長ストーリーの実現」のための基本方針として「Digital in All」を掲げ、「デジタルで稼ぐ」「デジタルで価値向上」「デジタル基盤を築く」の 3 つの取り組みを推進しています。自動車本部においては、国内外で自動車の卸売・組立事業と小売事業を展開するのみならず、時代の変化を捉えた新たな自動車関連サービス事業の構築に取り組んでいます。今回のデジタルを活用した新しい中古車診断サービスの提供により、流通における透明性向上と、日本のデジタル社会の発展に向け貢献していきます。

(※1)特許出願中

(※2)事故が起きた際の車両のスピードやブレーキ操作などの情報のほか、衝突の大きさや時間を記録する車載装置

【Preferred Networks の概要】

会社名	株式会社 Preferred Networks
設立	2014 年
所在地	東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル
代表者	代表取締役 最高経営責任者 西川 徹
主な事業内容	AI チップ、計算基盤、生成 AI 基盤モデルなどの AI 関連技術を活用したソリューション・製品の開発・販売および研究開発

【ボッシュの概要】

会社名	ボッシュ株式会社
設立	1939 年
所在地	神奈川県横浜市都筑区中川中央 1-9-32
代表者	代表取締役社長 クリスチャン・メッカー
主な事業内容	ガソリンおよびディーゼル用エンジンマネジメントシステム・コンポーネント、乗用車向けブレーキシステム、トランスミッション制御、エアバッグ用コントロールユニット、自動車用センサー類、ステアリングシステム等の開発・製造・販売。自動車機器アフターマーケット製品、自動車整備機器、電動工具の輸入販売・サービスなど

【JU 岐阜羽島の概要】

会社名	株式会社 JU 岐阜羽島オートオークション
設立	2013 年
所在地	岐阜県羽島市堀津町 2211 番地
代表者	代表取締役 熊崎 尚樹
主な事業内容	自動車オークション